

# NPO法人 あいず 愛'sさぼーと

理事長／佐々木明一さん  
副理事長兼宝塚ふうせんバレーボール  
クラブ部長／左子貴也さん  
理事兼チーフヘルパー／左子久容さん



## ●誰でも参加できる社会に

理事長の佐々木さんは、長年に渡り障がい者・障がい児の支援をされてきました。定年退職を機に、より満足のいく支援を目指してNPO法人を設立。障がい者の外出援助、家事援助などの日常生活支援を行いながら、「子どもから大人まで誰もが参加できるスポーツを」と『ふうせんバレーボール』の活動と普及に取り組んでいます。



## ●スポーツを通じて心も体も元気に

誰もが参加できるスポーツといえば、パラリンピックの種目にもなっているボッチャ。ボッチャは静かに競技が進むスポーツですが、その静かさになじめない方もいます。そんな方もふうせんバレーボールに出会うと、その魅力の虜になる方が多いそうです。

ふうせんバレーボールは35年前、北九州で老人のリハビリの為に生まれ、年齢を問わず車いすでも参加できます。鈴を入れた厚手の風船を使い、サーブを受けた側はチーム全員が風船にタッチしてから相手側に打ち返します。選手はお互いに声をかけ合い、周りからは応援の声も飛び交います。初めて参加される方も自然と仲間になれる魅力があります。コロナ禍で2年近く練習も試合もできていませんでしたが、先日久しぶりに神戸の『しあわせの村』で周辺地域の方と一緒に活動を楽しんだそうです。その一方で、以前使っていた会場が利用できなくなり、定期的に活動できる場所を探しておられます。

佐々木さんは、「ふうせんバレーボールは、皆で楽しく身体を動かしてリハビリにもなります。家にひきこもりがちな方やそのご家族が、外に出るきっかけにもなります。チームの中で役割ができ、自信を持ち、いろんな人と話すようになった方もいます。そんな人が増えるように、これからも普及活動に力を入れていきたい」と今後の展望をおっしゃっていました。

立場や年齢、障がいの有無などの違いは、時に人や社会に溝を生むこともあります。ふうせんバレーボールはそんな違いを受け入れて一緒に取り組めるスポーツ。その精神は、誰もがありのままの姿で参加できる社会につながっていくと感じました。

NPO法人 愛'sさぼーと

電話 0797-87-6705 FAX 0797-87-5922  
メール i.s.alice117@gmail.com

新たに入会された皆さん  
団体正会員

・特活  
DAREDEMO HERO

新たに入会された皆さん  
法人正会員

・有(目見田商事)

新たに入会された皆さん  
賛助会員

・食を考える会  
・食文化研究所  
・山口 勝民  
・山口 三代子  
・津堅 伸一

寄付をいただいた皆さん

・橋田 てつ子  
・特活) 関西  
・アロマセラピスト  
・フォーラム

(順不同、敬称略 期間:2021年9月4日~2021年12月1日まで)

## (認定) 宝塚 NPO センター

〒665-0845  
兵庫県 宝塚市 栄町2-1-1 ソリオ1-3F  
TEL:0797-85-7766 FAX:0797-85-7799  
E-mail: zukanpo@hnpo.net  
URL: http://hnpo.net/  
発行人 中山光子



# 宝塚 NPO センターニュース TAKARAZUKA NPO CENTER NEWS

市民の手で市民活動を支える

109

このニュースの編集、発送はボランティアの皆さんにご協力いただいています

2021. 12



NPO法人 愛'sさぼーと

会員登録・寄付のお願い



http://hnpo.net/support/  
※認定 NPO 法人への寄付は  
税制面で優遇されます。

VISION

一人ひとりがありたい姿で  
社会参加のステージへ立てる未来

MISSION

人と社会をつなぎ、  
それぞれのHAPPYを応援する

VALUE

一人ひとりのスモールステップに寄り添う  
LIFEとWORKの両面から見えた社会課題に向き合う  
社会参加の新しい形を提案する

## 女性のための就労相談をスタート～はたらくスタートIPPO～

宝塚NPOセンターの就労支援部門では、『若者』『シニア』『生活に困難を抱える方』を対象に働くことで社会に参加し、自分らしい人生を歩むための支援をしてきました。これに新しく『女性』への支援が加わりました。

2021年11月より、女性のための伴走型就労支援事業『はたらくスタートIPPO』が始まりました。この事業は、宝塚市の委託を受けて、市内在住で就労に不安を抱える女性が働くための一歩を踏み出すサポートをするものです。

電話やチャット、対面のほか、希望する場所でのアウトリーチ型の就労相談もできる『相談事業IPPO』、同じ悩みを抱える方がシェアカフェに集まって気軽に話せる『居場所IPPO』、初級から実践までワード・エクセルの操作を学べる『IPPOパソコン講座』など、さまざまなプログラムを行っています。

また、福祉分野や子育て分野、カフェなどでの職場体験の機会も設けており、相談事業IPPOを利用した方が希望すれば実際の仕事を体験できるチャレンジの場も用意しました。

男性の家事参加が増え女性が働きやすい時代にはなっていますが、まだまだ結婚・子育て・介護と人生のライフイベントに左右される女性のキャリア。そのため『生きること』と『働くこと』について向き合い、自分のライフプラン・キャリアプランを考えるためのワークブック『IPPOワークBOOK』も作成しました。

私たちの強みである宝塚NPOセンターの事業間連携を核に、センター全体で相談者お一人お一人に寄り添う支援を実施いたします。

WEBサイト：<https://start-ippo.jp/>

相談先電話番号：0120-43-3574

電話相談9:00～12:00 チャット相談受付9:00～15:00

対面・アウトリーチ相談受付10:00～16:00



## NPO法人が押さえておきたいデジタル化の動き

各種手続きのオンライン化が議論されています。

毎年の事業報告や定款変更など、所轄庁の各種手続きをオンライン化する議論が始まっています。

10月末時点では検討が始まったところで、どのような機能を持たせるかを議論している段階ですが、2022年度中の開始を目指しています。

10月29日にはNPO法人から参加者を募り、概要説明と意見交換を行うオンライン学習会が開催されました。日本NPOセンターの担当者からこれまでの議論の流れを聞き、参加者同士で何が必要と感ずるか、意見交換が行われました。利便性やデータ活用に期待する声や、シンプルで分かりやすいシステムを求める声が多かったように思います。

どのような形になるか分かりませんが、今後の手続きに関わってくることで、注目していきたい動きです。

電子取引データの保存方法が変わる?

2022年1月施行の法改正により、事業者は『電子取引データ』を送付・受領した際に、一定の要件を満たした上で、データのままで保存が義務付けられました。例えば消耗品購入の領収書をPDFで受け取った場合、印刷保存も可能ですが、それだけでは不十分で、データ保存が必要となります。

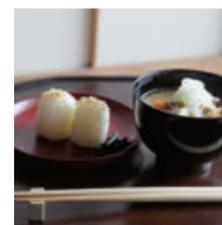
ただ、周知が十分でなかったため、2021年11月に2年間の猶予期間を設ける方針が出されました。今回の改正は認定NPO法人と、法人税を申告しているNPO法人が該当します。法人税の申告をしていないNPO法人、消費税のみ申告しているNPO法人には影響しません。今後どのような対応が必要かは税理士など専門家にご相談ください。

## シェアカフェOPENから半年が経ちました

『起業支援』と『まちのにぎわいづくり』を目指すシェアカフェ。

saji食堂(月・火曜昼)/かりん(金曜夜)/花梨土曜日(土曜夜)の3名のオーナー様が新しいスタートのためにご卒業されました。オーナーの方々は、コロナ禍という厳しい中、様々な工夫を重ね、次のステップに繋がるように店舗を展開。宝塚市内に自身の店舗を開業するオーナーも現れました。

卒業には新しいオーナーによるシェア店舗がOPENしています。是非シェアカフェにお越しください。



## ひょうごアドプト団体2団体が県くすのき賞受賞

ひょうごアドプト制度は県が管理する河川や道路などを、地域みなさんにボランティアとして清掃美化活動いただくことで、地域の景観や自然を維持し、地域づくりに取り組む仕組みです。阪神北地域では現在40団体1,357名が活動を展開しています。

12月4日にはこれまでの活動の功績を認められ、光ガ丘里山クラブ宙(宝塚市)と木間生環境美化整備隊(猪名川町)が県くすのき賞を受賞されました。

光ガ丘里山クラブ宙のみなさん



活動団体募集>  
詳しくは県HPをご覧ください



## 就労ボランティアなどを通じた地域とのつながり



私たちは就労ボランティアを通じた地域とのつながりを大切にしています。

ボランティア体験をすると若者は少しずつ成功体験を積みことができます。また、真摯に仕事に向き合う彼らの姿に接し、優しい声掛けなどをしていただくと彼らはどんどん前に進むことができます。

『生きるための体験学習』を実施しているもっくんファーム。その敷地内の草引きを農作業体験の一環として行わせていただきました。誰かの役に立つことが自信となり、また地域の方々も若者がいることで活性化したくさんのパワーをもらっているように感じます。

このように若者が活動できる機会を作っていただくと大変ありがたく、皆さまの周囲にもそのような機会・場がありましたら是非宝塚NPOセンターへお声かけください。



## 講座・イベント

### 今年度も実施！ いたみ合同就職面接会

今年度も『合同会社説明会&就職面接会in伊丹』が実施されます。

就労を希望している方と、人材を募集している伊丹市内の企業・団体様とのマッチングを図ります。対象者は伊丹市内に限らず、就労を希望している概ね15歳～50歳までの方。無料の託児も準備しています。就職相談コーナーもあります。

就労を希望している一人でも多くの方に希望のお仕事に就いていただけるようお手伝いしてまいります。

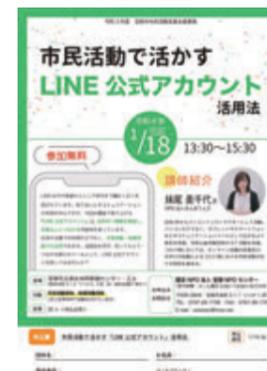


日時 令和4年1月27日(木) 13:00~16:00  
会場 東りいたみホール



### 市民活動で活かす LINE公式アカウント活用法

LINEは今や若者からシニア世代まで幅広く広く利用されています。知人とのコミュニケーションが利用の中心ですが、今回取り上げる『LINE公式アカウント』は、多世代へ情報を発信し、多様な人とつながる可能性を持ち、市民活動・地域活動でも活用できます。活用法を学び、知ってもらおう・つながる新たなツールとして、LINE公式アカウントを使ってみませんか? 詳細はHPへ



日時 令和4年1月18日(火) 13:30~15:30  
会場 宝塚市立男女共同参画センター・エル